

事業項目実施計画書（地域福祉を進めるために「具体的な事業の取り組み」）

基本計画1「つながり、支え合うまちづくり」

実践目標1 身近な地域住民による支え合いと支援を必要とする人へのネットワーク活動の推進

社会的孤立や認知症高齢者の増加等を踏まえ、民生委員児童委員、福祉委員、町内会、老人クラブ、福祉施設、事業者、関係機関・団体等がつながりながら、身近な地域住民による支え合いと支援を必要とする人のためのネットワーク活動を推進します。

No.	事業項目 事業内容【評価の指標】	事業区分/ 財源	26年度 実績	年次計画					5年後の 数値目標	
				27	28	29	30	31		
1	民生委員児童委員との連携 民生委員児童委員活動との連携を促進し、地域福祉を推進するための各種事業や生活相談等の充実を図ります。 【会議、例会等への出席回数】	単独事業 ／自主財源	10回	→					15回	
2	地域福祉懇談会の開催 地域福祉懇談会の開催を通じて、福祉ニーズの把握や生活課題の把握に努め、適切な情報提供や情報交換を図ります。 【参加町内会数】	単独事業 ／自主財源	41 町内会	→					70 町内会	
3	町内会連合会・民生委員児童委員連絡協議会・老人クラブ連合会・共同募金委員会・社会福祉協議会との五者懇談会の開催 地域福祉に取り組む団体との懇談を通じて、地域福祉推進に向けて共通理解を図り、協働した取り組みを進めます。 【協働事業数】	単独事業 ／自主財源	5事業	→					7事業	
4	関係機関、福祉施設、福祉団体、市民団体等との連携強化 保健、医療、福祉、まちづくり等に関する会議や行事等に参加し連携強化を図ります。また、団体事務局として業務を遂行します 【会議、行事等への出席率】	単独事業 ／自主財源	【会議、行事等への出席回数】							
			65回	101	74					70回
			平成29年度指標変更							
			【会議、行事等への出席率】							
				—	—	→		100%		
5	福祉団体への活動支援 障がい者等福祉団体へ活動支援を行うとともに、活動費の助成を行います。 【障がい者団体助成総額】	市補助事業 ／市補助金・自主財源	805 千円	→					805 千円	
6	福祉委員活動の推進 地域での支え合い活動を推進するため、福祉委員活動の拡充を図ります。 【設置町内会数】	単独事業 ／自主財源	107 町内会	→					117 町内会	

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
12	ボランティアの各種研修・講座の開催	市補助事業 ／ 市補助金 自主財源	220人						350人
	市民の意識向上、活動推進のための研修を開催し、幅広い年代が福祉に触れる機会を作ることで各分野への理解とボランティア活動促進を図ります。 【受講者数】			—————→					
13	福祉教育の推進	市補助事業 ／ 市補助金 自主財源	16校						20校
	市内福祉団体等と協力し、学校での福祉教育における講師と学校間のコーディネート業務を行い、福祉に関する児童・生徒の理解促進を図ります。 【児童生徒のボランティア体験学習の実施校数】			—————→					

実践目標3 地域福祉への理解と住民参加

それぞれの地域において安心して暮らせるよう地域福祉活動への理解を広め、活動への参加と拡充を図ることを目的に研修会・フォーラム等を開催します。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
14	小地域福祉活動研修会の開催	単独事業 ／自主財源	47町内会						75町内会
	地域で福祉活動を行う人のスキルアップや地域福祉活動の担い手の拡充を図るための研修会を開催します。 【参加町内会数】			—————→					
15	地域福祉フォーラムの開催	共同事業 ／自主財源	80%						90%
	多くの市民に地域福祉について理解していただく機会をつくります。 【満足度】			—————→					
16	障がい者、高齢者等の自立・社会参加の促進	市補助事業 ／市補助金 自主財源	135人						170人
	年齢や性別、障がいのあるなしに関係なく、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指し、自立・社会参加を進めます。 【学習会参加者数】			—————→					
17	さまざまな機関・団体等による地域交流の促進	単独事業 ／自主財源	【支援回数】						
			5回	5	4	4			10回
			平成29年度指標変更						
			【支援率】						
				—	—	—————→			100%

基本計画2「安心して暮らせるまちづくり」

実践目標4 福祉サービスで安心できる暮らし

高齢者や障がい者、子育て中の家族等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、サービス内容等の工夫を図り、利用者本位のサービス提供や専門職員の技術を研鑽し、利用者の尊厳を支える質の高いサービスの提供に努めます。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
18	福祉機器をリサイクルし貸出す事業 家庭で不要となった車いすや介護ベッドなどをリサイクルし、公的サービスの利用が困難な方に一時的に貸し出します。 【貸出件数】	単独事業 ／歳末募金	300件	—————▶					325件
19	高齢者の自宅へ訪問し安否を確認する事業 福祉サービスを利用していない一人暮らしの高齢者宅を定期的に訪問し、安否等状況の確認と、福祉・介護サービス等の情報提供を行います。 【訪問件数】	単独事業 ／自主財源	200件	—————▶					300件
20	自宅訪問により家事を支援する事業 介護認定の有無に関わらず、介護を要する方に対し、家事援助や、公的サービスでは対応困難な病院付添等の生活支援を行います。 【利用時間数】	単独事業 ／自主財源	450時間	—————▶					600時間
21	福祉事業の調査事業 福祉サービス等の情報収集を行うとともに、利用者ニーズの把握や実施事業の満足度評価を行うことで、事業の改善を図ります。	単独事業 ／自主財源	80%	—————▶					90%
22	布団クリーニングサービス事業 布団を干すことが困難な方に対し、3枚一組で布団クリーニングを行います。 【年提供件数】	単独事業 ／自主財源	30件	—————▶					50件
23	調理教室事業 調理経験のない方や、外出することが困難な方が、栄養知識を学び、他参加者との交流を図りながら、調理技術を身に付ける調理教室を行います。 【参加人数】	単独事業 ／自主財源	25人	—————▶					40件

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
24	大掃除サービス事業	自主事業 ／ 自主財源	50人						60人
	介護を必要とする高齢者の方に対し、公的サービスでは対応困難な台所周りなどの掃除を行います。 【利用人数】			—————▶					
25	日帰りバス旅行サービス	自主事業 ／ 自主財源	33人						40人
	外出することが困難な高齢者の方等に対し、安全な旅行と他の参加者との交流により、心身の充実を図る日帰り旅行を行います。 【参加人数】			—————▶					
26	移送介助サービス事業	市受託事業 ／ 受託金	派遣回数 339回						—
	外出の際の移動手段の確保が困難な方を対象に、移送介助サービスを提供し、外出を支援します。			……………▶					
27	手話、要約筆記による意志疎通支援事業	市受託事業 ／ 受託金	派遣回数 (手話) 222件 (要約筆記) 23件						—
	聴覚に障がいのある方や手話を取得していない聴覚に障がいのある方とのコミュニケーションを円滑にするため手話通訳者及び要約筆記者を派遣します。			……………▶					
28	ファミリー・サポート・センター事業	市受託事業 ／ 受託金	活動件数 1,807件						—
	安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めるために、子育ての援助を受けたい人、行いたい人を会員とし、その需給調整などを行います。			……………▶					
29	除雪サービス事業	市受託事業 ／ 受託金	支援世帯数 617世帯						—
	自力での除雪が困難で親族等による支援も受けられない高齢者や障がい者に対し、町内会や企業ボランティア等の協力により除雪支援を行います。			……………▶					
30	点字図書室運営事業	市受託事業 ／ 受託金	貸出件数 (点字図書) 3,313件 (音訳図書) 5,614件						—
	視覚に障がいのある方への情報源として点字図書及び音訳図書を提供するとともに、図書を製作する点訳音訳ボランティアの人材育成に取り組みます。			……………▶					

※ ……………▶ は、千歳市又は道社協からの受託事業のため社協としての目標値は設定しておりません。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
31	福祉バス運行事業	市受託事業／受託金	利用件数 197件						—
	福祉団体や町内会、老人クラブ等の活動を支援するため、福祉バスの運行調整業務を行います。								
32	相談と緊急通報機能設置のための調査事業（緊急通報システム訪問調査）	市受託事業／受託金	調査件数 3.5件 (月平均)						—
	一人暮らし等の高齢者の相談や緊急事態に迅速に対応する緊急通報システムの設置希望者に対し、訪問による身体状況等の調査、相談等を行います。								
33	要支援者の介護サービス利用を支援する事業（指定介護予防支援事業）	市受託事業／受託金	利用件数 284件 (月平均)						—
	介護保険利用の相談、要支援の認定を受けた高齢者のサービス計画作成、利用調整などの介護予防ケアマネジメントを行い、在宅生活を支援します。								
34 重点事項	高齢者の健康づくりと介護予防を支援する事業（介護予防センター運営事業）	市受託事業／受託金	介護予防教室参加者数 175人 (月平均)						—
	地域に出向いて介護予防教室や出前講座を開催するほか、介護予防リーダーの育成・活動支援など、関係機関と連携し、高齢者の介護予防を推進します。								
35	昼食・夕食配達サービス事業（訪問給食サービス事業）	市受託事業／受託金	利用件数 2,113件 (月平均)						—
	食事の確保が困難な高齢者や障がい者の方に対し、栄養バランスのとれた昼食・夕食を提供し、食生活の向上と、安否の確認を行います。								
36	シルバーハウジング入居者の日常生活を支援する事業（シルバーハウジング生活援助員派遣事業）	市受託事業／受託金	利用世帯数 62件						—
	シルバーハウジングの入居者に対し、安否の確認、相談対応、及び交流の場の提供等、日常生活の支援を図ります。								

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容【評価の指標】			27	28	29	30	31	
37	高齢者の心身の状況と環境を調査する事業 (要介護認定調査事業)	市受託事業/ 受託金	調査件数 3.5件 (月平均)						—
	市内に居住する介護保険認定者のうち、認定機関が満了を迎える方に対し、認定更新に係る調査を行います。								
38	高齢者が持つ様々な問題に対応する事業 (包括的支援事業)	市受託事業/ 受託金	相談件数 118件 (月平均)						—
	総合相談窓口として、介護予防マネジメント、権利擁護業務等を複合的に実施し、関係機関との連携やネットワーク構築に努め、高齢者の在宅生活を支援します。								
39	高齢者ホームヘルプサービス事業 (指定(介護予防)訪問介護事業)	介護保険事業/ 介護報酬・利用者負担金	1,150時間						1,300時間
	要支援者、要介護者の方に対し、自宅に訪問し、掃除・洗濯等の日常生活の支援や、入浴・排泄等の介護を行います。 【利用時間】								
40	デイサービスセンター事業 (指定(介護予防)通所介護事業)	介護保険事業/ 介護報酬・利用者負担金	31名						33名
	要支援者、要介護者の方に対し、デイサービスセンターへ送迎し、入浴、食事、運動等のサービスと他者との交流を行うとともに、介護者の負担軽減を図ります。 【1日の平均利用者数】								
41	ケアマネジャーによる支援事業 (指定居宅介護支援事業)	介護保険事業/ 介護報酬	180人						190人
	要介護者の方に対し、多様な介護サービスの利用窓口として、自宅での生活を安心して続けることができるよう支援します。 【利用人数】								
42	障がい者ホームヘルプサービス事業 (指定居宅介護事業)	障害者総合支援事業/ 介護報酬・利用者負担金	2,700時間						3,000時間
	障がい者の方に対し、自宅へ訪問し、掃除・洗濯等の日常生活の支援や、入浴・排泄等の支援を行います。 【提供時間】								

※.....▶は、千歳市又は道社協からの受託事業のため社協としての目標値は設定しておりません。

No.	事業項目 事業内容	事業 区分	26年度 実績	年次計画					5年後の 数値目標
				27	28	29	30	31	
43	介護の専門職育成事業 介護サービス等に係る養成研修や、研修実習生の受入を行い、介護員の育成と技術向上を図ります。 【介護実習受入人数】	単独事業／ 自主財源	【育成人員数】						20人
			—	—	—				
			平成29年度指標変更						
			【介護実習受入人数】						30人
—	—	—	→	→	→				
65	きずなポイント事業の実施 高齢者がボランティア活動を行うことでポイントを貯め、換金や寄付などができる制度で、介護予防や地域の支え合いを推進します。	市受託事業／ 受託金							

実践目標5 悩みごとを気軽に相談できる相談活動と権利擁護の取り組み、自立に向けた支援

住民の悩みごとについて相談窓口をとおして解決を図る相談活動を推進するとともに、地域における権利擁護体制の構築に対する社協としての取り組みや、低所得世帯に対する資金貸付、助成・給付事業など自立に向けた支援を行います。

No.	事業項目 事業内容	事業 区分	26年度 実績	年次計画					5年後の 数値目標
				27	28	29	30	31	
44	相談機能の充実 生活上の様々な相談に応じ、心配ごとの解決に向けた支援を行います。 【解決に向けた対応策の提示率】	道社協補助事業／ 道社協受託金・自主財源	37%						45%
			→	→	→	→	→		
45	各種相談機能団体との連携強化 様々な相談に対応するため、他の相談窓口等との連携を強化します。 【会議等参加率】	単独事業／ 自主財源	【会議等出席回数】						7回
			5回	11	5	—	—	—	
			平成29年度指標変更						
			【会議等参加率】						100%
—	—	—	→	→	→				
46	日常生活自立支援事業等の利用に係る緊急事務管理 日常生活自立支援事業等を利用するまでの間、生命、健康及び財産の保護を図るため、本人に代わり緊急事務管理を行います。 【対象者への契約率】	単独事業／ 自主財源	【契約件数】						12件
			7件	2	8				
			平成29年度指標変更						
			【対象者への契約率】						100%
—	—	—	→	→	→				
47 重点事項	日常生活自立支援事業 判断能力が不十分で日常生活に不安のある高齢者や障がい者等に対し、地域で自立した生活がおくれるよう福祉サービスの利用や金銭管理等を支援します。	道社協受託事業／ 道社協受託金	契約件数 16件						—
			→	→	→	→	→		

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標	
	事業内容									
48	生活応急資金貸付 病気や怪我などにより一時的に収入が減少したときの生活資金の貸付を行います。	単独事業 ／ 自主財源	—	→					—	
49	食料支給サービス 食料を入手することが困難な人に対し、緊急的に食料を支給し生活を援助します。 【備蓄数】	単独事業 ／ 自主財源	【備蓄数】							
			15日分	15	15					30日分
			平成29年度指標変更							
			【支援率】							
			—	—	→			100%		
50	生活福祉資金貸付 他からの貸付を受けることができない低所得者や高齢者、障がい者の世帯に対し、生活の安定を目指すため、資金の貸付を行います。	道社協受託 ／ 道社協受託金	貸付件数 31件	→					—	
51	特別生活資金貸付 冬の間も安心して生活するために、燃料費等の貸付を行います。	道社協受託 ／ 道社協受託金	貸付件数 0件	→					—	
52	屋根の雪下ろしサービス助成事業 屋根の雪下ろしで苦勞している高齢者や障がい者世帯に対し、雪下ろしにかかる費用を助成します。 【助成件数】	単独事業 ／ 歳末募金	—	→					25件	
53	訪問による理美容サービス給付事業 市内在住・非課税世帯の方で、店舗に出向く事が難しい障がい者・高齢者に対し在宅での理美容サービスを提供し、在宅福祉の充実・向上を図ります。 【利用登録者件数】	単独事業 ／ 歳末募金	13件	→	事業廃止			20件		

基本計画3「地域福祉を先導する社協づくり」

実践目標6 新たな制度、複合的生活課題等に対応する助け合い活動の創出や仕組みづくり

新たな制度への対応、制度の狭間や複合的な生活課題に対し、町内会はじめ、関係機関・団体等の連携による助け合い活動の創出や課題解決を図る仕組みを検討します。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容			27	28	29	30	31	
54 重点・新規事業	新たな制度、権利擁護などの課題に対応する事業や仕組みの検討	単独事業 ／自主財源	—						5件
	介護保険制度改正など新たな制度への対応や住民の権利擁護など複合的な生活課題に対応する助け合い活動事業創出や仕組みづくりについて検討します。			→					
55 新規事業	インフォーマルな住民活動の情報収集と提供	単独事業 ／自主財源	—						—
	公的な制度やそれに伴う事業等の情報については一定のルールに従い様々な形で住民に周知されているが、公的ではない、いわゆるインフォーマルな活動の情報は、他に有益な情報であっても地域に埋もれる場合があります。本会では、そのような有益な情報を収集し広く提供していきます。			→					

実践目標7 社協組織の強化・充実

地域福祉を担う中心的な組織として、地域住民とともに福祉のまちづくりを進める組織・運営体制の強化を図り、また、安定した財務運営のために、公費、会費、寄附金収入等の拡大に努めます。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容			27	28	29	30	31	
56	自主財源と公費財源の確保	単独事業 ／自主財源	個人 312 団体 274 企業 106						個人 360 団体 290 企業 120
	各事業の推進のためには安定した財源確保が必要です。特に賛助会員・企業会員として地域福祉活動を支える会員会費制度の充実と会員数の拡大を図ります。 【会員数】		→						
57	愛情銀行寄付及び社会福祉基金の適切な運用	単独事業 ／自主財源	【自主財源の割合】						
	安全で効率的な運用を行い自主財源の確保に努めます。		56.63%	54.48	54.91				60%
	【自主財源の割合】								
			—	—					18%

	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					
	事業内容			27	28	29	30	31	
58	理事会、評議員会、委員会等の活発化	単独事業 ／自主財源	71%						80%
	理事会、評議員会、委員会等の活動を行います。 【出席率】			→					
59	人材の育成	単独事業 ／自主財源	2.4回						3回
	人材育成基本方針の策定、役職員の研修体制の充実に努めます。 【職員一人当たりの平均研修参加回数】			→					
60	介護保険事業の健全な運営	単独事業 ／自主財源	105%						110%
	法令の順守に努め、利用者ニーズに円滑に対応した適正な事業と財務の運営を行います。 【介護保険事業収支比率】			→					

実践目標 8 広報活動の強化・充実

社協活動を広報紙、ホームページ等を通じて積極的に情報発信し、公共性の高い民間非営利組織として市民から信頼され支持される社協づくりに努めます。

No.	事業項目	事業区分	26年度実績	年次計画					5年後の数値目標
	事業内容			27	28	29	30	31	
61	広報紙の発行、ホームページ、パンフレットの充実	単独事業 ／自主財源	【バナー広告業者数累計】						30社
	地域福祉活動を推進する各種事業の取り組みについて広く住民に情報発信を行うため、広報紙やホームページ、パンフレットの充実を図ります。 【ホームページ閲覧者数】		4社	8	11				
			平成29年度指標変更						
			—	—	—	→			5,500件
62	苦情解決処理体制の充実	単独事業 ／自主財源	—						—
	本会が実施する活動及び福祉サービスの質の確保と向上に資するため、苦情等について迅速かつ適切に解決するための体制を充実します。			→					
63	個人情報保護の強化	単独事業 ／自主財源	—						—
	個人情報保護規程に則り、職員の個人情報保護に対する意識向上を図ります。			→					
64	社会福祉大会の開催	単独事業 ／自主財源	191人						350人
	永年にわたって、本市の社会福祉推進に貢献された方々に感謝の意を表すための表彰及び地域福祉についての理解を深めることを目的とし、社会福祉大会を年1回開催します。 【参加者数】			→					